

補足 ぶどう膜炎

臨床症状

霧視、飛蚊症、羞明感、視力低下、眼痛、充血など¹⁾

ぶどう膜炎の他、全身症状を認めるフォークト・小柳・原田病が現れることがある。

フォークト・小柳・原田病について¹⁻³⁾

フォークト・小柳・原田病はメラニン関連タンパク質に対するT細胞性自己免疫疾患と考えられています。眼所見(ぶどう膜炎など)の他、神経学的・聴覚所見(頭痛などの髄膜刺激症状、耳鳴りなど)、皮膚所見(白斑、白毛など)を呈する全身疾患です。

参考文献

- 1) 日本臨床腫瘍学会. がん免疫療法ガイドライン第3版, 金原出版(2023)
- 2) Read RW. et al.: *Am J Ophthalmol.* 131: 647, 2001
- 3) 大路正人・後藤浩・山田昌和・根岸一乃・石川均・相原一編. 今日の眼疾患治療指針第4版, 医学書院(2022)

ガイドライン等による対処法の補足 (対処法はP.36参照)

- Grade 2-4に対し、副腎皮質ホルモン剤の局所投与及び全身投与をすることが、がん免疫療法ガイドライン¹⁾に記載されています。
- 副腎皮質ホルモン剤の長期投与が必要な患者に対し、日和見感染予防が必要であるとASCOガイドライン²⁾に記載されています。

参考文献

- 1) 日本臨床腫瘍学会. がん免疫療法ガイドライン第3版, 金原出版(2023)
- 2) Schneider BJ. et al.: *J Clin Oncol.* 39: 4073, 2021

重症筋無力症

心筋炎

脳炎・髄膜炎・脊髄炎

重篤な血液障害

重度の胃炎

ぶどう膜炎

血管炎

血球貪食症候群

結核

Infusion reaction